

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 640 号  
2014年10月1日  
発 行

アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畠町印新田上28

11月 25日

## 自動車アルミ化技術講習会開催

一般社団法人 日本アルミニウム協会

排ガス削減、エネルギー消費削減の環境保全対応のみでなく、安全性、快適性の追求からも、自動車の軽量化のニーズはますます高まっており、自動車へのアルミニウム使用量は逐年増加しつつある。

一般社団法人日本アルミニウム協会では、このような自動車へのアルミニウムの適用の最新技術を紹介し、さらにアルミニウム使用による軽量化を推し進めようと、自動車アルミ化技術講習会を開催するはこびになりました、参加者の募集を開始した。

・主 催 一般社団法人日本アルミニウム協会

・協 賛 一般社団法人金属系材料研究開発センター、

一般社団法人軽金属学会、一般社団法人軽

金属製品協会、一般社団法人軽金属溶接協会、公益社団法人自動車技術会、全国軽金属商協会、一般社団法人日本アルミニウム合金協会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本マグネシウム協会

・日 時 平成26年11月25日（火）9：30～16：40

・場 所 きゅうりあん（品川区立総合区民会館）  
東京都品川区東大井5-18-1

・参加費 1万円 学生四千円（テキスト、税込）

・申込先 〒104-0061 中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル一般社団法人日本アルミニウム協会  
TEL. 03-3538-0221 FAX03-3538-0233

### 技 術 講 習 会 プ ロ グ ラ ム

- |                 |  |
|-----------------|--|
| (1) 9：30～9：50   | ご挨拶<br>自動車のアルミ化動向<br>一谷幸司氏（株式会社UACJ・自動車アルミ化委員会委員長）     |
| (2) 9：50～10：40  | 特別講演<br>トヨタ自動車における燃料電池自動車開発の現状と展望<br>小島康一氏（トヨタ自動車株式会社） |
| (3) 10：40～11：25 | 自動車用アルミニウム材料（展伸材・板）<br>櫻井健夫氏（株式会社神戸製鋼所）                |
| (4) 11：25～12：10 | 自動車用アルミニウム材料（展伸材・押出）<br>柳本哲史氏（三菱アルミニウム株式会社）            |
| (5) 13：00～13：45 | 自動車用アルミニウム材料（鋳物）<br>駒崎徹氏（リヨービ株式会社）                     |
| (6) 13：45～14：30 | 自動車用アルミニウム材料（ダイカスト）<br>武田秀氏（株式会社アーレスティ）                |
| (7) 14：40～15：25 | 自動車用アルミニウム材料の接合<br>今村美速氏（株式会社神戸製鋼所）                    |
| (8) 15：25～16：10 | 自動車用アルミニウム材料の表面処理<br>小山高弘氏（株式会社UACJ）                   |
| 16：10～16：40     | Q&A（全体を通して）  |

## 7月生産

アルミ鋳物 生産好調  
ダイカスト

経済産業省がこのほどまとめた7月の生産動態統計によると、アルミニウム鋳物の生産量は前年同月比で2.8%増加の38,830トン、アルミニウム・ダイカストは同2.8%増加の91,110トンであった。

アルミニウム鋳物は4ヶ月ぶりにプラス転換し、ダイカストも3ヶ月連続して前年を上回った。

アルミニウム鋳物は、企業の設備投資の増加で、一般機械が13ヶ月連続して前年実績を上回った。主力の輸送機械は、好調の二輪車生産や海外生産用部品需要が増加し、4ヶ月ぶりのプラスとなった。

その他は、2008年以来の高水準を記録し、同38.2%の大増となった。公共交通事業の増加をはじめ、ゲリラ豪雨や台風など自然災害が多発し、ガードレールの支柱やらんかんななどの需要が底上げされた。

アルミニウム・ダイカストはトラックやバスの生産

## 7月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位：トン、%)

	14年7月	14年6月	前年同月比
鋳 物	38,830	35,231	2.8
一般機械	755	704	14.0
輸送機械	36,743	33,517	1.7
そ の 他	1,332	1,010	38.2
ダイカスト	91,110	84,019	2.8
一般機械	2,543	2,522	-16.8
電気機械	1,557	1,443	-1.7
自 動 車	81,981	75,199	3.6
二 輪 車	2,411	2,292	-3.6
そ の 他	2,618	2,563	11.6

台数増加により、主力の自動車が3ヶ月連続して前年実績を上回った。生産量は2008年7月以来6年ぶりに8万トン超を記録した。

一方、二輪車はユーザーの在庫調整などで4ヶ月ぶりにマイナスに転じた。また一般機械は需要家の海外生産へのシフトで27ヶ月連続のマイナスとなった。

関西高機能金属展  
9月24～28日大阪で開会

金属材料に特化した日本で初の見本市「第一回高機能金属展（メタル・ジャパン）」が4月に東京で開催されたのに続き、関西高機能金属展（メタル・大阪）がこのほど大阪で開催された。

西日本ではじめてとなる高機能金属に特化した見本市は9月24日から28日まで、大阪市住之江区のインテックス大阪で、リード・エグジビション・ジャパン株式会社主催で開かれた。

併催される高機能フィルム展、高機能プラスチック展からなる「関西高機能素材ワールド」、および機械要素展や設計・製造ソリューション展も含む「関西ものづくりワールド」を合わせた全体で1,160社が展出、計43,000名が来場した。

この4月、東京ではじめて開催の「メタル・ジャパン」を主催したリード・エグジビション・ジャパン株

式会社は、かねて西日本でも金属展を開催してほしいとの声を受けて今回の見本市が実現した。

初日の24日は、基調講演として

『UACJの高機能アルミニウム材料開発と  
将来展望』

株UACJ 代表取締役会長CEO

山内重徳 氏

『三菱伸銅の環境にやさしい

銅合金開発の歩み』

三菱伸銅株式会社 取締役

堀山英明 氏

が行われ、山内氏は同社が開発した高機能アルミニウム材料を発表し、堀山氏は銅・銅合金のもつ環境問題に貢献する殺菌性について講演し、両公演は大勢の聴講者に感銘を与えた。

## 円安、6年ぶり109円

9月19日（金曜日）の東京金融市場は、円安と株高が加速し、外国為替市場の円相場は2008年9月以来、約6年ぶりに1ドル・109円台まで下落した。

一方、東京株式市場では日経平均株価は本年1月4日につけた年初出来高値を約8ヶ月ぶりに更新した。

外国為替市場では、米国が金融緩和を減少するとの見方が広まり、日本との金利の差が拡大するだろうとの思惑でドルが買い進まれた。

円安・ドル高は貿易立国日本に大きな社会的影響を及ぼす。一見、輸出条件が良くなるが、原料、燃料、食料を大きく輸入に依存していることから、原料、燃料の輸入品の値上りは日本経済の付加価値を大きくそ

こない、また食料品の値上りは国民生活の面で消費の減少をきたすことになる。

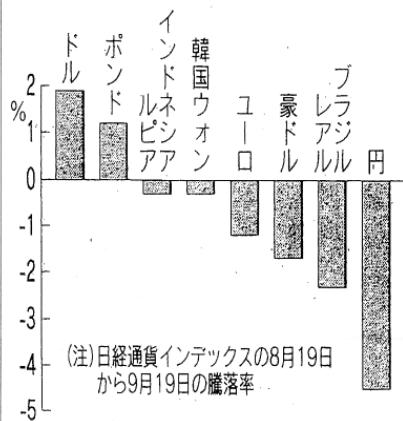
アルミニウム業界においては、アルミニウム新地金及び金属珪素がすべて輸入に依存しており、輸入スクラップと共にドル高円安の影響を大きく受けており、今後の成り行きが憂慮されている。

利上げを視野に入れはじめた米国と、消費税増税後の景気もたつきで追加緩和さえ意識されはじめている日本とは距離が大きくなりつつある。

下掲右の表のようにドル1人勝ちの様相は異状で、世界経済の安定した発展の為には、より安定した通貨市場の動きが求められる。



この1ヶ月の各国通貨の動き



10月1日～7日

全国労働衛生週間

みんなで進める  
職場の改善  
心とからだの  
健康管理



西尾  
伝統の秋まつり

- ・9月28日（日）10時30分 本町城下町マーケット  
本町ピンゴ ベンチコンテスト 阿波おどりなど
- ・10月19日（日）10時 田貴町神明社  
棒の手（愛知県無形民俗文化財）
- ・10月19日（日）10時 中畠町八幡社  
あまんと祭（西尾市無形民俗文化財）
- ・10月19日（日）15時 室町神明社  
あひづ割り（西尾市無形民俗文化財）
- ・10月19日（日）14時 吉良町瀬戸神社  
うまかけ神事（駁馬・寺嶋・瀬戸の伝統行事）

社内情報

- ◎第51回アスカ・セミナーの開催日が近付いて参りました。大勢様のご参加をお待ち申し上げています。
- ◎併催されますゴルフ・コンペにもたくさんご参加のお申込みをいただきました。  
大熱戦が大いに期待されています。
- ◎社員が丹精の「さつまいも」が収穫期を迎えます。  
今年の出来は?と大いに期待されています。

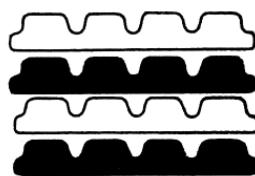
編集後記

- お彼岸を迎え、さわやかな秋風が矢作川の川面を渡って流れ、働きやすい、暮らしやすい良い季節を迎えました。
- 6年ぶりの円安ドル高は驚きです。輸入品価格への影響が心配されます。
- 10月は神社のおまつりのシーズンで秋らしい行事が集中します。いづれも由緒と伝統があり一見の価値があります。

アルミ缶リサイクリング  
鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不充分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畠町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500㈹  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>